

第1章 拡張制御コマンド (//n//コマンド)

拡張制御コマンド (//n//コマンド) は、テキスト文字列の形で文書中に挿入できます。また、未定義の拡張コマンドが送られたときには、以下のように処理されます。

- nが数字の場合
コマンドをすべて受けた後、無視されます (n : 最大2バイト)。
- nが数字以外の場合
テキストデータとして印刷されます。



重要

- 拡張制御コマンド (//n//コマンド) は、ラベル・モード中は使用できません。
 - この機能を使用するには、「プリンター駆動ルーチン」を“レベルE”指定にしてください。
- なお、使用するソフトウェアによって、この機能が使用できない場合があります。

- (1) ASF選択 : //1// (X'2F 2F 31 2F 2F') , //2// (X'2F 2F 32 2F 2F')
この制御コマンドを受けるとASFを選択します。ASFがセットされていない場合には、「単票」になります。いずれの場合も、給紙動作を行います。
- (2) 単票吸入 : //I// (X'2F 2F 49 2F 2F')
5577モード選択時において、制御コマンドESC S、あるいはESX 0E 00 01 05と同じ機能です。
ASFまたは単票より用紙を吸入します。印字バッファーにあるデータをすべて印刷し用紙を排出します。自動給紙機構がセットされている場合は次の用紙を吸入します (連続用紙指定時は無視されます (5577モード))。
- (3) 単票排出 : //R// (X'2F 2F 52 2F 2F')
5577モード選択時において、制御コマンドESC V、あるいはESX 0E 00 01 06と同じ機能です。
プリンターに蓄えられているデータがすべて印刷され、続いて次の動作が行われます。
 - 単票モードの場合、用紙を排出します。
 - 連続紙モードの場合、連続用紙を次ページの先頭行位置 (TOF) まで送ります。印字位置がTOFにある場合、いずれの用紙モードでも無視されます。
- (4) フロントトラクター設定 : //3// (X'2F 2F 33 2F 2F')
連続用紙をフロントトラクターから自動的に吸入します。
- (5) リアトラクター設定 : //4// (X'2F 2F 34 2F 2F')
連続用紙をリアトラクターから自動的に吸入します。
リアトラクターが装着されていない場合は無視されます。

- (6) ティアオフ設定：//5// (X'2F 2F 35 2F 2F')
- セットされている用紙をティアオフ位置（ミシン目切り位置）まで送ります。
用紙を切り取り後、排出／先頭行スイッチを押すと、次ページの印字開始位置まで用紙を送ります。
単票が吸入されている状態でこの制御コマンドを受けると、用紙が排出されます。
- (7) 通常速モード設定：//10// (X'2F 2F 31 30 2F 2F')
- 高速モード、コピー強化モードを解除して通常速モードに設定します。
プリンターのスイッチ操作、または初期設定によって通常速モード、コピー強化モードに設定されている場合は、この制御コマンドは機能しません。
- (8) 高速モード設定：//11// (X'2F 2F 31 31 2F 2F')
- 通常速モード、コピー強化モードを解除して高速モードに設定します。
プリンターのスイッチ操作、または初期設定によってコピー強化モード及び縮小モードに設定されている場合は、この制御コマンドは機能しません。
- (9) コピー強化モード設定：//13// (X'2F 2F 31 33 2F 2F')
- 高速モード、通常速モードを解除してコピー強化モードに設定します。
プリンターのスイッチ操作、または初期設定によって通常速モードに設定されている場合は、この制御コマンドは機能しません。
- (10) ユーザー切り替え設定：//Un// (X'2F 2F 55 n 2F 2F')
- ユーザー1～9：n = 1 (X'31'), 2 (X'32')...9 (X'39')
- ユーザー10：n = A (X'41')
- 5577モード選択時には、改ページ後、プリンターを初期状態に戻してユーザーの切換えを行います（ただし、文字ピッチと行ピッチの設定値はそのままです）。
- (11) エミュレーション切り替え設定：//Sn// (X'2F 2F 53 n 2F 2F')
- n = 1 (X'31') : ESC/P
- n = 2 (X'32') : 5577
- (12) 明朝12フォント設定：//FA// (X'2F 2F 46 41 2F 2F')
- [5577モード選択時有効]
- 英数字（半角）を、初期値の明朝12フォントへ戻します。
ただし、プリンターの初期設定でOCR-Bフォントに指定されている場合は、この制御コマンドは機能しません。
- (13) OCR-Bフォント設定（数字）：//FB// (X'2F 2F 46 42 2F 2F')
- [5577モード選択時有効]
- 数字（半角）0～9を、OCR-Bフォントに変換します。
ただし、プリンターの初期設定でOCR-B（全文字）に指定されている場合には、OCR-B（全文字）が優先されます。

- (14) OCR-Bフォント設定(全文字) : //FC//(X'2F 2F 46 43 2F 2F')
- [5577モード選択時有効]
- 英数字(半角)を、OCR-Bフォントに変換します。
- ただし、プリンターの初期設定でOCR-Bフォントに指定されている場合は、この制御コマンドは機能しません。
- (15) ページ長さ設定 : //FL//03 n1 n2 n3 (X'2F 2F 46 4C 2F 2F 30 33 n1 n2 n3')
- [5577 モード選択時有効]
- 0, 3 = 固定(これ以後のパラメーターの長さ)
- n1, n2, n3 = 001 ~ 511 (1ページの長さを1/6インチ単位で設定)
- この設定で印字ヘッドが位置するところが、第1行目の印字開始位置になります。
- 電源スイッチをオンにしたときには、プリンターの初期値に対応する値が設定されます。



重要

通常、ページ長さ設定コマンドは、アプリケーション側から送られるもので、このコマンドを任意に設定した場合、アプリケーション管理のページ長さからずれることがあります。

- (16) 文字スケール設定 : //FS//n(X'2F 2F 46 53 2F 2F n')
- [5577モード選択時有効]
- このコマンド設定以降の文字の大きさをnの値に応じて変化させます。
- 以下の表を参照してください。

n	文字の大きさ (横×縦)
0 (X'30')	1×1
1 (X'31')	1/2×1/2
2 (X'32')	1×2
3 (X'33')	2×1
4 (X'34')	2×2

(17) ASCII機能の設定：//01//制御コマンド//02// (X'2F 2F 30 31 2F 2F ...2F 2F 30 31 2F 2F')

[5577モード選択時有効]

プリンターの制御コマンドを文字コードに変換して転送するための機能です。プリンター制御コマンド(16進表示)を、ASCIIスタート(//01//)とASCIIエンド(//02//)の間に入れて転送することで、プリンター制御コマンドを文字コードとして送ることができます。

—例—

```
//01//0C//02// ..... 改行 X'0C'  
(X'2F 2F 30 31 2F 2F 30 43 2F 2F 30 32 2F 2F')  
//01//1B 25 55//02// ... 片方向印刷モード設定 ESC % U  
(X'2F 2F 30 31 2F 2F 31 42 32 35 35 35 2F 2F 30 32 2F 2F')
```



重要 本機能を用いて以下の制御コマンドを送らないでください。

- 初期化設定命令 ESX 01 00 00